

# 令和3年度事業計画

---

市民が一緒につくる！健やかに 自分らしく暮らせる  
支え合う 心やさしいまち

—第5次地域福祉活動計画 in 所沢「ところ WITH プラン」基本理念—  
—社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会「第4次発展・強化計画」基本理念—

---

社会福祉法人所沢市社会福祉協議会

## 目次

はじめに.....	2
「第5次地域福祉活動計画 in 所沢 ところWITHプラン」について.....	2
所沢社協がめざす方向性（「第4次発展・強化計画」（令和3年度～令和5年度）から抜粋）.....	5
I 法人運営.....	6
1. 法人運営事業.....	6
II 地域福祉活動推進.....	11
1. 地域福祉活動推進事業.....	11
2. ボランティアセンター運営事業.....	14
3. 災害対応関連事業.....	15
4. 社会福祉大会開催事業.....	15
5. 緊急援護事業.....	16
6. 彩の国あんしんセーフティネット事業.....	16
7. 所沢市内社会福祉法人等による暮らしの相談事業.....	17
8. 同行援護従事者養成研修（一般課程）.....	17
9. 赤い羽根共同募金.....	17
10. 福祉団体への活動支援.....	18
III 介護保険及び障害者総合支援法福祉サービス等.....	19
1. 居宅介護支援事業.....	19
2. 介護保険認定調査事務.....	20
3. 訪問介護事業・居宅介護事業.....	20
IV 所沢市指定管理施設.....	22
1. 児童発達支援事業「所沢市立かしの木学園」.....	22
2. 就労継続支援B型事業「所沢市立きぼうの園」.....	23
3. 生活介護事業「所沢市立こあふる」.....	25
4. 生活介護事業「所沢市立プロペラ」.....	27
V 所沢市委託事業.....	29
1. 所沢地域包括支援センター事業.....	29
2. 就労支援事業.....	30
3. コミュニケーション支援事業.....	31
4. 障害者相談支援事業.....	33
5. ファミリー・サポート・センター事業.....	34
6. 生活困窮者自立相談支援事業.....	35
7. 生活支援体制整備事業.....	37
8. 認知症サポーター養成事業.....	38
VI 埼玉県社会福祉協議会委託事業.....	39
1. 生活福祉資金貸付事業.....	39
2. 日常生活自立支援事業.....	39
VII 成年後見事業.....	41
1. 成年後見事業.....	41
VIII 福祉の相談窓口.....	43
1. 福祉の相談窓口の対応.....	43
IX 収益事業.....	44
1. 収益事業.....	44

## はじめに

急速な少子・高齢化、生活様式の変化や価値観の多様化等により、人々の暮らしや地域社会は大きく変容し、支え合いの基盤が弱まっています。また、社会からの孤立、生活困窮、虐待、権利侵害等、地域における生活課題は複雑化しています。こうした中、「地域共生社会の実現」が急務の課題とされ、市町村は誰もが助け合いながら暮らすことのできる包括的な支援体制の整備を進めています。

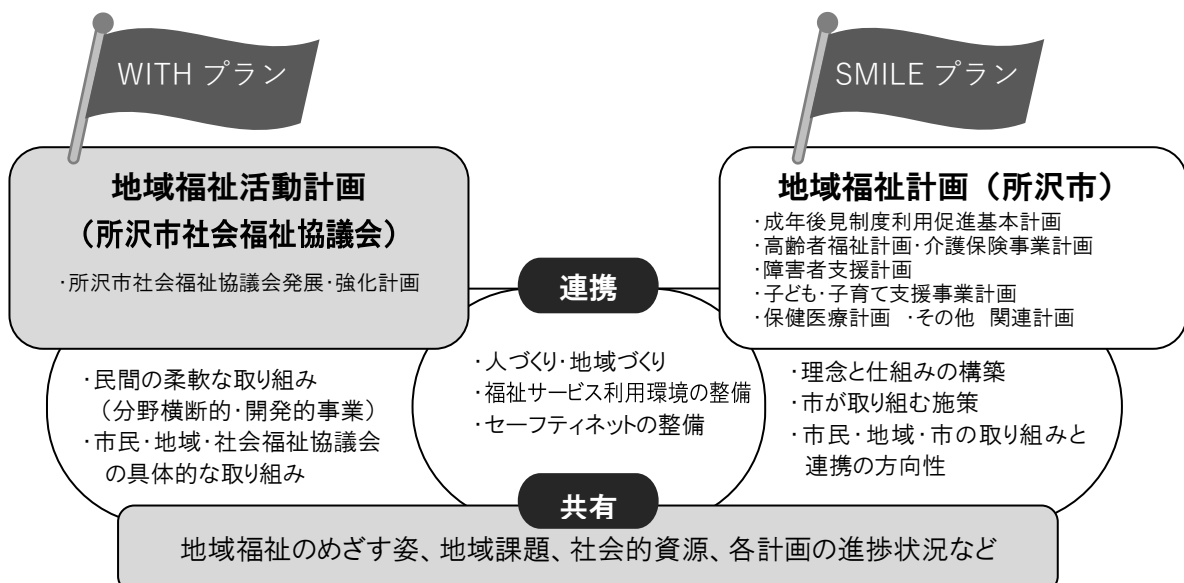
所沢市社会福祉協議会（以下「所沢社協」という）は、これまでも誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる支え合いのまちづくりを進めてきました。更に、今後は本会の役割をより明確にし、福祉専門職組織や住民組織など福祉関係者が参画する社協のネットワークを活かしながら、地域における支え合いの仕組みづくりがますます求められます。こうした状況を踏まえ、令和3年度の本会の事業は、これまで地域住民、関係機関・団体の皆様とともに築いてきた地域福祉を着実に発展させ、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを進めます。

具体的には11行政区に配置しているコミュニティソーシャルワーカー（以下「CSW」という）（P5※1）の取り組みを継続し、本年度からスタートする「第5次地域福祉活動計画 in 所沢 ところWITHプラン」に基づき、各種福祉事業を進めます。その展開にあたっては、組織や財政等の基盤強化が一層必要となります。それらの取り組みについては、「第4次発展・強化計画」（P5※2）に基づき、部門間連携の強化や情報発信力の強化、地域福祉の専門性・知識を高めるため研修体系等の見直し、安定的な法人運営を目指した事業評価、また安心して働ける職場環境の整備に努めます。

## 「第5次地域福祉活動計画 in 所沢 ところWITHプラン」について

「誰もが地域で自分らしく安心して暮らせる」ために、地域福祉の中核を担う社会福祉協議会の呼びかけにより、地域住民や多様な機関・団体などが参加・協力して策定した、地域福祉を推進するための民間計画です。地域住民、自治会・町内会、専門機関、ボランティア、NPO等非営利団体、商店や企業、行政等と互いに協力し合い、福祉課題の解決に向け、取り組む方向性を示すものです。

また、この計画は、所沢市が策定した「第3次所沢市地域福祉計画」（行政計画）と車の両輪として互いに連携し、所沢市の地域福祉の推進に取り組む関係にあります。



【基本理念】 市民が一緒につくる！ 健やかに

基本目標	実施計画
<p><b>W</b>ell-being(ウェルビーイング) …健やかに(「幸福」「健康」「福利」の意味)</p>	<p>1 地域の安心を支える 人づくり</p>
<p><u>誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり</u></p>	<p>2 身近に相談できる しくみづくり</p>
<p><b>I</b>ndependent(インディペンデント) …自分らしく(「自立」「自主的」「自由」の意味)</p>	<p>3 誰にもわかりやすい 福祉情報の提供</p>
<p><u>誰もが自分らしく暮らせるまちづくり</u></p>	<p>4 一人ひとりを大切 にする支援</p>
<p><b>T</b>ogether(トゥギャザー) …支え合う(「一緒に」「協力して」の意味)</p>	<p>5 地域福祉活動を推進する 地域資源の拡充</p>
<p><u>誰もが参加できる支え合いのまちづくり</u></p>	<p>6 福祉ネットワークの推進</p>
<p><b>H</b>earth(ハート) …心やさしい(「やさしい心」の意味)</p>	<p>7 福祉課題の理解と ふくし学習の機会の充実</p>
<p><u>誰にも心やさしいまちづくり</u></p>	<p>8 身近な暮らしの場における 多様なつながりづくり</p>

# 自分らしく暮らせる 支え合う 心やさしいまち

活動方針
①誰もが参加しやすい(ボランティア)活動の推進
②災害時にも対応できる人材の育成
③地域の中で気軽に相談できる場や機会の拡充
④相談・連携機能の充実
⑤ICT などによる福祉情報の発信と活用 【重点項目】
⑥多職種連携における情報共有
⑦生活困窮者や社会的孤立への支援 【重点項目】
⑧こども・子育て活動支援
⑨地域福祉サポーターや多様な活動への支援 【重点項目】
⑩地元の商店や企業、社会福祉法人などによる地域貢献活動の促進と支援
⑪CSW による地域づくり支援のとりくみ
⑫身近な地域における福祉ネットワークの推進
⑬ふくし学習プログラムの充実
⑭ふくし学習の場や機会の拡充
⑮多様な居場所づくりの支援
⑯社会資源の活用と開拓

## 【基本理念】

「市民が一緒につくる！ 健やかに 自分らしく暮らせる 支え合う 心やさしいまち」  
（「第5次地域福祉活動計画 in 所沢 ところWITHプラン」基本理念）

## 【基本方針】

- 基本方針1 「連携・協働」の機会を促進し、課題解決につなげる総合支援体制の整備
- 基本方針2 地域福祉の課題解決につなげられる専門性・知識の向上
- 基本方針3 事業評価を行い、安定した法人経営を実施
- 基本方針4 安心して働ける職場環境

## 【行動指針（キャッチフレーズ）】

「ささえる つながる みつけだす 所沢社協」

## 【重点項目】

- (1) 基本方針1 「連携・協働」の機会を促進し、課題解決につなげる総合支援体制の整備
  - 重点項目1 部門間連携の強化
  - 重点項目2 連携・協働を促進するための情報発信力の強化
- (2) 基本方針2 地域福祉の課題解決につなげられる専門性・知識の向上
  - 重点項目3 研修体系等の見直し
  - 重点項目4 新任職員育成のプログラム化
- (3) 基本方針3 事業評価を行い、安定した法人経営を実施
  - 重点項目5 事業評価の実施
  - 重点項目6 BCP（事業継続計画）の策定
- (4) 基本方針4 安心して働ける職場環境
  - 重点項目7 多様な働き方のできる職場の整備
  - 重点項目8 職場環境の改善

※1 コミュニティソーシャルワーカー（CSW）：個別の支援を行いながら、ニーズの共通性に着目し、地域の生活課題解決に向け、住民と協働して新しい仕組みづくりに取り組む専門職。

※2 「発展・強化計画」：所沢社協が地域福祉を進めるという責務を果たすために法人組織の基盤を強化し、各種事業を改善しながら組織を発展させるために策定している計画。計画期間は令和3年度～令和5年度の3か年。

# I 法人運営

■主な財源：会費、寄付金、市補助金、自主財源、共同募金配分金、収益事業収入

## 1. 法人運営事業 【予算額：132,988千円】※1

### 【事業方針】

地域福祉の推進にあたり、新たに開始する第4次発展・強化計画に基づき法人組織の経営基盤の強化を図るとともに、提供する福祉サービスの向上や事業経営の透明性に努めます。人材確保と育成、そして財源確保について検討を進め、効果的・効率的な経営をめざします。

(1) 役員・評議員等による会議（企画総務課）

### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	会議名	内容
①	評議員会	・重要事項の議決機関として開催（年5回）
②	理事会	・業務執行に関する意思決定機関として開催（年6回）
③	監事会	・事業運営及び財務状況の監査のため開催（年2回）
④	評議員選任・解任委員会	・理事会から推薦された候補者の選任及び解任を協議

(2) 事務局内部による会議（企画総務課）

### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	会議名	内容
①	管理職会議	・事業運営に関する協議・情報共有（年12回）
②	調整会議	・事業等に関しての協議（年12回）
③	現場担当者会議	・発展・強化計画に関する進捗確認及び重点事項に関しての協議（年11回） (部門間連携会議の立ち上げ、業務の効率化に関する協議等)
④	研修担当者会議	・人材育成基本方針に基づく人材育成に関しての協議、情報共有（年11回）
⑤	衛生委員会	・ストレスチェック等の職員の健康増進に関する協議（年2回程度）
⑥	医療的ケア検討委員会	・施設利用者の医療的ケア実施の可否決定の協議及び査察により現状の確認（年2回程度）
⑦	経営会議	・各事業の評価、分析を行い、今後の方向性を協議

※1 企画総務課職員人件費含む

(3) 各種法令に基づく諸規程の整備（企画総務課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	就業規則関連	・働き方改革関連法の対応
②	その他	・関係法令の改正に応じ、規程・規則の整備を実施

(4) 社会福祉法人会計基準による適正な会計処理の実施（企画総務課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	顧問会計士による定期的な会計指導	・適正な会計処理及び課税区分を確認（年4回）
②	会計に関する相談	・必要に応じて相談を行い、適正な処理の実施（随時）

(5) 個人情報の保護・個人情報の活用（全所属）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	目的及び内容
①	個人情報の徹底した管理	・各種法令及び本会規程に基づき、個人情報の適正な管理
②	職員研修の実施	・個人情報保護に関する知識の習得

(6) 第4次発展・強化計画の進行管理（企画総務課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	基本方針	重点項目
①	基本方針1 「連携・協働」の機会を促進し、課題解決につなげる総合支援体制の整備	重点項目1 部門間連携の強化 重点項目2 連携・協働を促進するための情報発信力の強化
②	基本方針2 地域福祉の課題解決につなげられる専門性・知識の向上	重点項目3 研修体系等の見直し 重点項目4 新任職員育成のプログラム化
③	基本方針3 事業評価を行い、安定した法人経営	重点項目5 事業評価の実施 重点項目6 BCP（事業継続計画）の策定
④	基本方針4 安心して働ける職場環境	重点項目7 多様な働き方のできる職場の整備 重点項目8 職場環境の改善



(7) 福祉人材育成の実施（企画総務課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	重点に実施するポイント	内 容
①	職員研修の実施	・職員研修計画に基づき、職員研修（階層別・課題別・専門分野別）を実施
②	研修の履歴管理と受講結果の共有	・研修履歴の一括管理 ・本会の使用するグループウェア（デスクネット）を活用した情報共有の強化
③	福祉人材スキルアップ研修の実施	・福祉事業所の職員を対象に福祉サービスの向上を目的に実施
④	同行援護従事者養成研修の実施	・制度に関連する疾病や心理の知識の習得、介助方法等をカリキュラムとして、同行援護従事者の養成
⑤	福祉人材の確保・定着	・特定処遇改善加算及び処遇改善加算の活用 ・キャリア支援

(8) 法人情報の発信（全所属）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項 目	内 容
①	社協だより「ちゃお！」の発行	・全戸配布2回
②	事業のしおりの発行	・本会の実施する事業を紹介（更新随時）
③	ホームページによる情報発信	・社協トピックスコーナー・CSWの取組コーナー・お知らせ欄を定期的に更新し、情報発信の実施（随時更新）

(9) 社協会員の拡充（企画総務課・地域福祉推進課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	会費種別	内 容
①	住民会員	各自治会・町内会加入の世帯等 1世帯1口                      200円
②	福祉会員	市内で福祉活動を行う個人・団体・法人・事業所 個人                      1口                      500円 団体                      1口                      1,000円 法人・事業所            1口                      2,000円
③	賛助会員	本会に賛同する個人・団体・法人・事業所 個人                      1口                      1,000円 団体                      1口                      2,000円 法人・事業所            1口                      5,000円
④	特別賛助会員	本会に賛同する個人・団体・法人・事業所 1口                      10,000円



		・他組織の計画の把握
②	情報・課題の共有	・管理職会議、現場担当者会議で、BCPを理解し、基本方針を定める。

(14) 出前講座（福祉の事を学びま専科）の開催（全所属）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	職員の派遣	・担当職員を講師派遣し、市民のふくし学習の場を支援
②	メニューの見直し	・過去の申請結果に基づきニーズの高いテーマや発信したい情報のメニュー化（年1回）

(15) 社会貢献プロジェクトの実施（企画総務課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	ところざわまつりへの参加	・職員の社会貢献活動の一環として模擬店参加し、売上げを生活困窮者支援及び被災支援に寄付
②	所沢市民フェスティバルへの参加	・職員の社会貢献活動の一環として福祉コーナーへ模擬店参加し、売上げを生活困窮者支援及び被災支援に寄付
③	所沢市健康まつりへの参加	・健康まつりの健康体操イベントに参加し、交流を図り、事業のしおり等の配付、PR活動の実施
④	サンタを探せ！への参加	・職員の社会貢献活動の一環として元町コミュニティ広場内に模擬店参加し、売上を生活困窮者支援及び被災支援に寄付

(16) 所沢市子どもと福祉の未来館関連事業への参画（企画総務課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	未来館まつりへの参加	・所沢市地域福祉センターと連携しスタンプラリー等の体験コーナー及び模擬店コーナーへ参加（年1回）
②	防災訓練への参加	・担当別訓練、全体の総合防災訓練に参加し、災害による被害や火災が発生した場合に館内事業所と連携がスムーズに行えるよう参加（年2回）

## Ⅱ 地域福祉活動推進

■主な財源：会費、市補助金、共同募金配分金、愛の福祉基金運用益、こども未来基金、自主財源

### 1. 地域福祉活動推進事業 【予算額：80,865千円】※2

#### 【事業方針】

「第5次地域福祉活動計画in所沢 ところWITHプラン」の前期3年間の初年度となり、計画に定めた内容を進めます。所沢市地域福祉センターをはじめとした関係機関との連携の強化を図り、『第3次所沢市地域福祉計画』の推進と共に地域共生社会の実現に向けた支えあいの地域づくりを推進します。

#### (1) 地域福祉活動計画の進行管理（地域福祉推進課）

#### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	会議名	内容
①	地域福祉活動推進会議	・第5次地域福祉活動計画の進行状況の評価（年4回）
②	作業部会	・第5次地域福祉活動計画評価作業、推進会議議題検討等の実施（年10回）

#### (2) コミュニティソーシャルワーカー（CSW）による取り組み（地域福祉推進課）

#### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	個別支援	・社会的に孤立している人、制度の狭間で支援を受けられない人、様々な生活課題を抱える世帯へアウトリーチによる相談支援
②	地域支援	・アウトリーチによる地域課題の把握 ・個別の支援や地域課題を通じた社会資源の開発 ・地域で開催される会議体、地域行事への参加・協力 ・各地区地域づくり協議会、地域ケア会議への参加 ・住民懇談会等の開催 ・出張相談会の実施 ・地域活動への支援 ・ふくし学習への協力

※2 地域福祉推進課職員人件費を含む

③ 地域アセスメントに基づく各地区の取り組み	
地区名	内 容
【所沢地区】	1 相談の場や見守りや支え合いの仕組みづくりの検討 2 情報発信の充実 3 地域団体、関係機関や団体等との連携強化
【松井地区】	1 地域住民・関係機関と連携しての個別支援の実施 2 様々な形態による身近な場所での集いの場（居場所）づくり 3 身近な地域におけるふくし学習の場の提供
【柳瀬地区】	1 こども食堂の立ち上げ 2 地区にある3校の小中学校でのふくし学習の実施 3 なんでも相談会の充実
【富岡地区】	1 富岡地区住民懇談会（小地域版）の実施 2 見守りの体制づくりと困りごとの解決に向けた仕組みづくり 3 相談会の充実
【新所沢地区】	1 ちょっとした困りごとに対応できる活動の立ち上げ 2 支え合いの仕組みづくりの「担い手」の発掘・育成 3 高齢者の生きがいの場とこどもの居場所の推進
【新所沢東地区】	1 こどもの居場所づくり 2 誰でも集える居場所づくりの取り組み 3 地域団体や関係機関等との連携強化 4 「車いすちょい借りステーション」の増設
【三ヶ島地区】	1 新たな地域福祉部会の始動 2 悩み事や困り事を地域で共有できる場づくり 3 笑顔でごはんフードパントリーの協力団体の発掘
【小手指地区】	1 地域での相談会の周知・活用の推進 2 椿峰エリアの居場所の充実・多世代交流の場づくり 3 地域福祉活動の担い手の発掘・育成
【山口地区】	1 交流の場づくり（椿峰みんなのお庭） 2 子育て世代が安心して暮らせるまちづくり 3 オンラインでつながる
【吾妻地区】	1 子育て支援を通じた多世代交流の場づくり 2 地域福祉活動の担い手の発掘・育成 3 地域住民の力を生かしたふくし学習の取り組み
【並木地区】	1 並木8丁目での住民懇談会の開催 2 こども食堂・多世代型食堂の立ち上げ・運営支援 3 見守り活動の検討 4 C S Wの周知

	項 目	内 容
④	所沢市自治連合会との懇談	・地域福祉推進に関する情報の共有及び意見交換 (年1回)
⑤	事例検討の実施	・関係機関(多職種)が関わる事例の検討 ・外部講師による実践指導(月1回)
⑥	コミュニティソーシャルワーク・ラボの開催	・CSWの実践報告を関係団体、機関を交え情報共有及び意見交換する機会として開催(年1回)
⑦	CSW活動報告の作成・発行	・CSWの相談・活動記録を見える化した報告書を作成し、市民・関係機関等へ配布

(3) 地域福祉サポーター養成講座・活動支援(地域福祉推進課)

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項 目	内 容
①	地域福祉サポーター養成講座	・身近な地域で起きている問題に気づき、その解決に向けて社協と一緒に考え、取り組むサポーターを養成 (年2回)
②	地域福祉サポーターの活動支援	・サポーター主体の活動への連携、支援 ・世話役会(月1回)、勉強会(月1回程度) ・全体会(年1回程度)

(4) こども支援事業(地域福祉推進課)

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項 目	内 容
①	こどもの居場所づくり	・市内でこども食堂や学習支援等を行う団体やグループに対し、立ち上げ資金や運営資金の一部を助成し、住民による“こどもの居場所づくり”の取り組みを支援 ・こども支援に関わる方や団体を対象に情報交換会・研修会等を実施(年1回)
②	笑顔でごはんフードパントリー	・地域のボランティアや関係機関と連携し、こども食堂等を通じて食料品を届け、必要な支援を行う。

(5) その他の地域福祉活動に関する取り組み(地域福祉推進課)

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項 目	内 容
①	わたしのまちの車いすちょい借りステーション事業	・市内福祉施設や商店等の協力のもと、市内各所にちょい借りステーションを設置し、車いす無料貸出(2週間以内)

②	車いす短期貸出事業	・最大3カ月までの車いすの無料貸出
③	生活改善支援事業	・心身の状況により自ら部屋を片付けることが困難な世帯への生活環境の改善、自立の支援
④	ふくし掲示板	・福祉情報を発信する掲示板の整備・活用
⑤	所沢市民フェスティバル福祉コーナー	・市内で活動する福祉団体の活動内容を広く市民に紹介 ・市民・出展団体同士の交流 ・赤い羽根共同募金の理解・協力の周知
⑥	地域福祉みらいフォーラムの開催	・地域でのつながりや福祉に対する住民の関心を高めるために講演会等を実施

## 2. ボランティアセンター運営事業 【予算額：8,645千円】

### 【事業方針】

福祉に関するボランティア相談及び人材育成、情報の提供など、ボランティア活動の振興に取り組みます。また、ボランティア連絡協議会をはじめ様々な団体等とネットワークの構築を進め、地域福祉活動の活性化を図ります。

### (1) ボランティア活動支援（地域福祉推進課）

#### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	ボランティア相談	・ボランティアをしたい方や既に活動をしている個人、団体等からの相談 ・ボランティアを頼みたい方や団体等からの相談 ・ボランティアグループ立ち上げ、運営支援
②	ボランティア保険の加入手続き・事務	・加入手続き ・事故対応
③	ボランティア情報	・演芸ボランティアガイド情報（冊子）、メール・LINE（SNS）・YouTubeによる情報配信サービスの活用、情報紙の発行
④	地域の活動団体の把握	・ボランティアグループ、市民活動団体情報登録 ・市民活動支援センター、CSW、生活支援コーディネーターとの連携
⑤	ボランティア活動助成	・「応援します！地域福祉活動助成事業」（共同募金配分金）及び各種民間助成の推進

### (2) 学校向けふくし学習の推進（地域福祉推進課）

#### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	相談対応及び機材の貸出	・ふくし学習プログラムの提案 ・講師派遣、講師調整

		・ 機材の貸出
②	ふくし学習プログラムの開発・発信	・ 「ふくし学習の手引き」の発行、小中学校等への配布
③	ふくし学習推進助成金	・ ふくし学習実施に関わる講師に対し一部助成

(3) 人材育成（地域福祉推進課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	ボランティア体験の実施	・ 夏のボランティア体験の企画・実施
②	「とこボラ隊」による活動実施	・ 学生等若い世代のボランティア活動として、街頭募金等の実施

**3. 災害対応関連事業 【予算額：500千円】**

【事業方針】

災害ボランティアセンター訓練や災害時に対応できる人材の育成等に取り組みます。

(1) 災害ボランティアセンター運営（地域福祉推進課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	災害ボランティアセンター設置運営に関する調整	・ 設置運営に関する法人内における検討と所沢市や関係団体等との協議及び調整を実施
②	災害ボランティアセンター実地訓練の実施	・ 大規模災害時における対応力向上・体制整備を目的に訓練を実施（年1回）
③	災害ボランティアセンター市民スタッフの育成	・ 災害ボランティアセンターの運営補助を行うことのできる市民スタッフを養成することを目的に講座を開催（年1回）
④	他市町村の災害ボランティアセンター支援	・ 埼玉県社協等からの依頼により、他市町村で開設される災害ボランティアセンターへ職員を派遣し、運営支援を実施

**4. 社会福祉大会開催事業 【予算額：570千円】**

【事業方針】

多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方及び団体等を表彰し感謝の意を表するとともに、社会福祉の関係者が総意を結集し、福祉・保健・医療等幅広い分野との連携のもと、多様化する福祉ニーズに対応していく決意を新たにすることを目的として開催します。（所沢市と共催予定）



(1) 社会福祉大会企画・運営（企画総務課）

【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

概 要	
(1) 日 程	令和3年10月5日（火）
(2) 会 場	所沢市民文化センター「ミューズ」中ホール
(3) 内 容	第1部 式典 第2部 受賞団体活動発表等

**5. 緊急援護事業 【予算額：2,800千円】**

【事業方針】

生活困窮状態で緊急的に生活費や食料が必要にもかかわらず、利用できる制度がない市民に対し、援護金やフードドライブによる食料品の支給等をします。

(1) 緊急援護金・フードドライブによる支援（相談支援課）

【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項 目	内 容
①	緊急援護金	・一時的に生活困窮状態となった方に小口現金を貸付
②	フードドライブによる食料品の支給	・生活困窮のため、食料品の購入が困難な世帯に食料品を支給

**6. 彩の国あんしんセーフティネット事業 【予算額：20千円】**

【事業方針】

埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会が実施する「生計困窮者に対する相談支援事業」を行います。県内に配置された社会貢献支援員とともに市内の会員施設と協働して取り組みます。

(1) あんしんセーフティネット事業の実施（相談支援課）

【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項 目	内 容
①	訪問同行	・会員施設担当相談員と一緒に本人の住まいを訪問して状況を確認
②	既存制度利用、関係機関等へのつなぎの支援	・既存の制度がある場合は制度につなぎ、ない場合は使える地域資源等を活用した方法を検討 ・会員施設への協力要請
③	経済的支援の必要性の検討	・ブロック担当社会貢献支援員に具体的な支援方法を相談

(2) 連絡会の開催（相談支援課）

【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	所沢市あんしんセーフ ティネット連絡会	・年2回開催 ・市内会員施設、ブロック担当社会貢献支援員との情報交換 ・事例検討等を行い、会員相互の連携と資質の向上

**7. 所沢市内社会福祉法人等による暮らしの相談事業 【予算額：70千円】**

【事業方針】

社会福祉法に規定された「地域における公益的な取組」として、市内各社会福祉法人等が相談窓口を設置し、市民に対して無料の相談事業を実施する「暮らしの相談事業」を、本会が事務局となり取り組みを進めます。また、当事業への協力法人を増やします。

(1) 暮らしの相談事業の充実（地域福祉推進課）

【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	市内社会福祉法人への研修及び情報交換	・研修等により「暮らしの相談事業」における窓口機能の強化 ・地域における公益的な取組みに向けた市内社会福祉法人の連携・共有のしくみづくり
②	広報	・市民・関係機関等に対し、相談窓口についての広報を整備

**8. 同行援護従事者養成研修（一般課程） 【予算額：150千円】**

【事業方針】

重度視覚障がい者が移動する際の介助等に必要な知識や技能を有する同行援護従事者を養成します。

(1) 養成研修の実施（企画総務課）

【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	同行援護従事者養成研修 （一般課程）	・同行援護に必要な制度内容や視覚障がい者に関する疾病や心理の知識、外出時の介助法等の講義、演習

**9. 赤い羽根共同募金**

【事業方針】

埼玉県共同募金会所沢市支会として、「赤い羽根募金」、「地域歳末たすけあい募金」及び「災害義援金」の募金運動を実施します。

(1) 共同募金運動の推進（地域福祉推進課）

【事業区分】

自主事業       補助事業       受託事業       その他

	項 目	内 容
①	戸別募金	・各自治会、町内会、区長会を通して、各世帯に協力依頼
②	街頭募金	・福祉団体、ボランティア等の市民による街頭での協力依頼
③	学校募金	・市内の小・中・高校生への協力依頼
④	職域募金	・官公庁や事業所等の職員を対象としたバッジ、クオカードの購入依頼
⑤	個人大口募金	・民生委員・児童委員を通じて、個人の方への協力依頼
⑥	法人募金	・民生委員・児童委員を通じて、企業、事業所等への協力依頼
⑦	災害義援金	・被災地への義援金募集

**10. 福祉団体への活動支援 【予算額：620千円】**

【事業方針】

各福祉団体の運営が円滑にできるよう活動支援を行います。

(1) 事務局（企画総務課・地域福祉推進課）

【事業区分】

自主事業       補助事業       受託事業       その他

項 目	団体名
福祉団体の事務局の支援	①所沢市民生委員・児童委員連合会
	②所沢市長生クラブ連合会
	③所沢地区保護司会所沢三芳支部
	④所沢地区更生保護女性会
	⑤所沢市遺族連合会
	⑥所沢市母子寡婦福祉会
	⑦所沢市赤十字奉仕団
	⑧所沢市民間高齢者福祉連絡協議会
	⑨手しごとの会

### Ⅲ 介護保険及び障害者総合支援法福祉サービス等

■主な財源：介護保険事業収入、障害福祉サービス等事業収入、市受託金、自主財源

#### 1. 居宅介護支援事業 【予算額：26,226千円】

事業所名：所沢市社会福祉議会居宅介護支援事業所

所在地：所沢市緑町1-6 プラザシティ新所沢けやき通り団地18号棟101号室

##### 【事業方針】

介護保険法に基づき、要支援・要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように、医療機関、地域住民・関係団体、介護サービス事業者と連携し、適正なケアマネジメントを実施します。

また、在宅に戻るための退院・退所の支援や在宅介護者を含む家族の支援も併せて行います。

##### (1) 居宅介護支援の実施（企画総務課 居宅介護支援事業所）

##### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	居宅介護支援の実施	・介護を必要とする方が、自宅で自立した生活をするための適切なサービスが利用できるように、介護支援専門員が心身の状況や生活環境、利用者本人や家族の意向を確認し、ケアプランの作成、ケアプランに位置付けたサービス事業所等との連絡調整などを実施

##### (2) 関係者間のネットワークづくり（企画総務課 居宅介護支援事業所）

##### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	勉強会、研修会等の実施	・週1回以上
②	合同事例検討会等の開催	・他事業所と実施
③	各種会議への参加	・地域包括支援センター主催による介護支援専門員情報交換会及び地域ケア個別会議等に参加
④	緊急相談体制の整備	・24時間365日の対応 ・必要に応じて緊急対応の実施
⑤	関係機関との連携	・地域包括支援センターと連携しながら支援困難事例に対応
⑥	実習受入れ	・介護支援専門員実務研修の受入れ体制の整備

## 2. 介護保険認定調査事務 【予算額：50,727千円】

事業所名：所沢市社会福祉議会介護保険認定調査事務所

所在地：所沢市松郷267-1（養護老人ホーム亀鶴園内）

### 【事業方針】

埼玉県指定事務受託法人として、公平公正な要介護認定調査を適切に実施します。また、調査の適正化を図るため、県や市の認定調査員研修への参加の他、勉強会等の内部研修を充実します。

(1) 認定調査事務の実施（企画総務課 介護保険認定調査事務所）

### 【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	認定調査事務の実施	・埼玉県指定事務受託法人として、公平公正な要介護認定調査を適切に実施
②	研修の実施及び参加	・調査の適正化を図るため、県や市の認定調査員研修への参加の他、勉強会等の内部研修を実施

(2) 認定調査事務の効率化・デジタル化に向けた検討（企画総務課 介護保険認定調査事務所）

### 【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	業務の効率化	・インターネットを介しての資料作成等の実施を検討

## 3. 訪問介護事業・居宅介護事業 【予算額：66,840千円】

事業所名：所沢市社会福祉議会訪問介護事業所

所在地：所沢市上安松1224-1（所沢市保健センター内）

### 【事業方針】

介護保険法及び障害者総合支援法の趣旨に従い、保健・医療・福祉等の各機関との連携を図りながら訪問介護サービスの提供を行い、自立した生活を営むことができるよう支援し、利用者の生活の質の向上を図ります。予防的視点及び認知症ケア・自立支援ケアを担う専門職としての研鑽に努めていきます。

また、ICTソフトを導入し、事務効率の向上を図ります。

(1) 訪問介護サービスの提供（企画総務課 訪問介護事業所）

### 【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	訪問介護事業 （介護保険法に基づく）	・訪問介護 要介護の認定を受けた方へ、訪問介護員が在宅生活上の入浴・食事・排泄等の身体介護や調理・洗濯・

		掃除・その他生活全般にわたる支援を実施 ・訪問型サービス（予防訪問相当） 要支援状態の維持若しくは改善、又は要介護状態になることの予防を目的とし、訪問介護員が調理・洗濯・掃除等の日常生活上の支援を実施
②	居宅介護事業等 （障害者総合支援法に基づく）	・居宅介護、重度訪問介護 訪問介護員が入浴・食事・排泄等の介護や、調理・洗濯・掃除その他生活全般にわたる支援を実施 ・同行援護 視覚障がい者の外出に同行し、必要な支援を実施
③	移動支援事業 （障害者総合支援法に基づく）	・一人での外出移動が困難な障がいのある利用者の支援を実施
④	養育支援訪問事業 （市委託事業）	・様々な原因で養育支援が必要となっている家庭に対して訪問支援を行い、負担の軽減と養育力の向上及び環境の改善を目指し、育児・家事の支援を実施

(2) 人材育成（企画総務課 訪問介護事業所）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	各専門分野研修への参加	・サービス提供責任者養成研修、事業運営、衛生管理、介護技術全般、虐待防止、権利擁護、他
②	内部研修の実施	・職員の資質向上に努めること目的として実施（毎月）
③	定期的な会議	・サービス提供責任者会議、チーム会議（毎月）等 ・事例検討会等の開催（随時）
④	介護福祉士養成校の実習生受入れ	・大学、専門学校からの依頼要請のもと、実習指導者（有資格）が指導を実施

(3) ICTの導入（企画総務課 訪問介護事業所）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	業務の効率化	・専用ソフトの導入準備 ・請求事務、職員の勤怠管理、職員間の連絡体制の機能強化

## IV 所沢市指定管理施設

■主な財源：市受託金、障害福祉サービス等事業収入、就労支援事業収入

### 1. 児童発達支援事業「所沢市立かしの木学園」 【予算額：106,991千円】

#### 【事業方針】

身体障がい・知的障がい・発達障がいのある0歳～6歳の未就学児（定員50名）に対し、年齢や一人ひとりの障がい特性、発達の順序性を踏まえた個別支援計画のもと、生活や遊びの中に必要な訓練を取り入れたグループ活動による発達支援を行います。保護者向けにペアレント・トレーニングの要素を取り入れ、日々の暮らしを安定させることを目的に家族支援を行います。また、地域の関係機関と連携し、情報共有を行い課題に柔軟に取り組めます。

#### (1) 活動内容

#### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	発達支援(本人支援及び移行支援)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活における基本動作の訓練 (個々に応じた姿勢や介助方法、補助具の工夫)</li> <li>・理学療法士からのアドバイス</li> <li>・ペアレント・トレーニングの要素を取り入れた親子活動 (新入園児、0歳～2歳児を中心に家族からの相談に対する適切な助言と愛着形成の支援)</li> <li>・親子分離活動(3歳～5歳を中心に身辺自立を促し、自主性や社会性の発達を支援)</li> <li>・発達課題に応じたあそびの提供</li> <li>・プール活動(夏季の遊び・全身運動の提供)</li> <li>・嘱託医による内科健診、健康相談(年3回)</li> <li>・歯科医による検診と歯科衛生士による歯みがき指導(各年1回)</li> <li>・行事(かしの木まつり、卒園式)</li> <li>・交流保育(近隣保育園へ年3回)</li> <li>・小学校・幼稚園・保育園への移行支援(引継ぎ支援)</li> <li>・幼稚園等の併用利用児への後方支援</li> <li>・松原学園見学会(保護者対象)</li> <li>・卒園移行児に対するフォローアップ(かしの木広場、移行児相談会)</li> <li>・各種感染症対応</li> </ul>
②	家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレント・トレーニングの要素を取り入れた親子活動を実施(0歳～2歳児の保護者対象)</li> <li>・ペアレント・プログラム講習会の開催(希望する3歳～5歳</li> </ul>

		児の保護者対象) ・家庭療育支援として家庭訪問(昨年度中途入園児、新入園児) ・個人面談(年間2回実施) ・進路相談面談(在籍園児に適宜実施) ・進路学習会(年2回、父母の会と協力して企画) ・子育て懇談会(年2回、保護者の文化講座を企画) ・情報提供および協力(父母の会への協力)
③	地域支援	・関係機関との連携(自立支援協議会参加) ・地域交流 ・地域文化祭への参加等(年1回) ・土曜開放あそぼう会(地域の子どもたちに向けて園舎開放開催)(年3回)
④	昼食提供	・希望者にごはん・おかゆ、季節の野菜みそ汁の提供
⑤	送迎	・送迎(リフト付きマイクロバス1台、リフト付きワンボックスカー1台)

(2) その他

	項目	内容
①	実習、研修の受入れ	・実習生、研修生、見学者の随時受入れ
②	ボランティアの受入れ	・定期ボランティア、行事ボランティアの受入れ ・夏のボランティア体験受入れ
③	安全管理・非常災害対策	・地震・火事・不審者等を想定した訓練実施(年4回) ・安否確認メール配信訓練(年5回) ・松原学園合同避難訓練(年1回)
④	研修の実施	・内部(年8回程)の実施及び外部研修への参加
⑤	事業所自己評価	・年2回の実施
⑥	暮らしの相談事業	・平日8時30分～16時の相談窓口受付
⑦	広報・啓発活動	・学園ブログの更新(月3回程) ・かしの木だより発行(年3回)
⑧	その他	・車いす貸出事業 ・出前講座への職員派遣

**2. 就労継続支援B型事業「所沢市立きぼうの園」【予算額：86,013千円】**

【事業方針】

地域社会で生活する自立した一人の社会人を目指し、働くことをとおして充実した市民生活を送ることが出来るよう支援します。利用者(定員35名)に寄り添い、一人ひとりのニーズを考慮した個別支援計画に基づき、就労や生産活動の機会等を提供します。また、地域社会の一員として協働し、地域に貢献する施設を目指します。

障がい者理解の促進と実践に向けた取り組みとして①地域協働の充実(地域に暮らす一員として、健全な地域の発展の取組み)②広報・情報発信(タイムリーで、わかりやすい情報を発信し、オープンな施設づくりの実践)③利用しやすい環境の整備(より安全、安



心で快適な環境を整備し、働く意欲の向上)を重点的に取り組みます。

(1) 活動内容

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	主な作業活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下請け作業（ウェス整形作業、部材分別・解体作業、封入作業、タオルたたみ作業、納品作業等）</li> <li>・リサイクル作業（地域の古紙・アルミ缶等の回収作業、アルミ缶つぶし作業）</li> <li>・自主生産作業（手織り作業、キャンドル作業、各作業の注文受注等）</li> <li>・自主生産品の委託販売活動（所沢市役所内「福祉の店ポピンズ」）</li> </ul>
②	施設外支援・施設外就労	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内公園2ヶ所の清掃、秩父学園・わかばホール清掃作業、国立リハビリテーションセンター除草</li> <li>・松井ふれんず（喫茶）、すだち作業所（リネン）、野菜農家での作業補助（農福連携）など</li> </ul>
③	利用者工賃の向上	・目標工賃月額 12,500円の達成
④	利用者自治活動支援	・利用者同士の自治活動の支援（代表者会議等）
⑤	余暇支援	・日帰り旅行（年1回）、カラオケ活動（年2回）、利用者忘年会（茶話会）など、余暇支援の充実
⑥	健康支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断（年1回）</li> <li>・歯科検診及び歯科衛生士による歯磨き指導（年1回）</li> <li>・感染症対策（新型コロナウイルス、インフルエンザ・ノロウイルス等）</li> </ul>
⑦	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎サービス</li> <li>・利用者など面談の実施</li> <li>・新たな就労支援活動（自主生産品ブランドの創出・農福連携などを含む）の開拓及び調査・研究</li> </ul>

(2) その他

	項目	内容
①	実習、研修の受入れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規利用に向けた体験実習（特別支援学校等学生、各相談事業所からの紹介）</li> <li>・資格取得のための実習（福祉・保育系学生の施設実習）</li> <li>・教職員・市役所職員などの研修受入れ</li> </ul>
②	ボランティアの受入れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア受入れ</li> <li>・夏のボランティア体験受入れ</li> </ul>
③	保護者との情報共有	・保護者会の開催（年2回）
④	安全管理・非常災害対策	・防災訓練（年2回）

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時備蓄品の整備</li> <li>・新型コロナウイルス感染症などへの感染症対策</li> </ul>
⑤	地域協働の実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同防災訓練（地元町内会、近隣施設など）の実施</li> <li>・資源回収活動など</li> </ul>
⑥	人材育成・研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止・感染症予防など計画に基づいた研修を実施し、職員の資質向上への取組み</li> </ul>
⑦	広報・啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌「きぼうねっと」の発行（年4回）</li> <li>・ホームページやSNSなどを活用した情報発信</li> <li>・地域で開催されるイベント（市民フェスティバル、手しごと展、所沢市社会福祉大会、障害者作品展など）への参加</li> </ul>
⑧	暮らしの相談事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時実施</li> </ul>
⑨	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時備蓄品を活用したフードドライブへの協力</li> <li>・車いす貸出事業</li> <li>・出前講座への職員派遣</li> </ul>

### 3. 生活介護事業「所沢市立こあふる」【予算額：117,636千円】

#### 【事業方針】

重度の知的障がいや行動障がいのある利用者及び医療的ケアを必要とする重症心身障がいのある利用者（定員20名）に対して、個々のニーズを考慮した個別支援計画に基づいた活動を通じて意思決定支援を進め、充実した日中生活が送れるよう支援します。障がい者相談支援事業所等の関係機関との連携のもと、地域での生活が継続できるように支援していきます。また、地域の人たちと共に行動し、必要とされる施設づくりを目指します。

#### （1）活動内容

#### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	日常生活上の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の状況に応じた食事、排泄、入浴等の支援</li> </ul>
②	日中活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康活動（ウォーキング、理学療法士（派遣）によるストレッチや音楽を活用したストレッチ等）</li> <li>・作業活動（アルミ缶・古紙回収とリサイクル業者への納品、草木染め製品や押し花製品等の自主生産品の製作等）</li> <li>・外出活動（買い物、喫茶、日帰り外出等）</li> <li>・社会参加活動（三ヶ島小学校ふれあいまつり・三ヶ島地区文化祭等への参加、書道展開催、自主生産品の納品等）</li> <li>・季節行事活動（新年会、クリスマス会等）</li> <li>・自治活動（利用者集会）</li> </ul>
③	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託医による健康相談（年10回）・健康診断（年2回）</li> <li>・歯科医師による歯科検診（年1回）</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康チェック（月1回：体重測定等）</li> <li>・各種感染症対応</li> </ul>
④	医療的ケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託医及び主治医の指示の下、看護師及び研修を受けた支援員が実施</li> </ul>
⑤	送迎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リフト付きマイクロバス1台、リフトカー2台で実施</li> </ul>

(2) その他

	項目	内容
①	実習・研修の受入れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校等の生徒・各相談事業所からの紹介</li> <li>・福祉・保育系学校等の実習受入れ</li> <li>・教職員・市役所職員等の研修受入れ</li> </ul>
②	ボランティアの受入れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中・高校生の夏休みボランティア体験、定期ボランティア、行事ボランティアの受入れ</li> </ul>
③	ふくし学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生の学区探検受入れや中学生職場体験学習の受入れ</li> <li>・近隣小中学生との交流</li> <li>・車椅子体験事業等</li> </ul>
④	広報・啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌「キャッチボール」の発行（年4回）</li> <li>・掲示板を利用した広報活動</li> <li>・ホームページによる情報発信</li> <li>・地区懇談会・手しごと展・所沢市社会福祉大会等への参加</li> </ul>
⑤	地域貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草木染講習会の実施</li> <li>・フラワーアレンジメントのお届け</li> <li>・近隣清掃活動の実施</li> <li>・2階会議室貸出</li> <li>・車いす貸出</li> <li>・出前講座への職員派遣</li> </ul>
⑥	人材育成・研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止・権利擁護研修、感染症予防研修等、研修計画に基づいて実施</li> </ul>
⑦	防災対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練の実施（年2回）</li> <li>・3日分の食糧と水分、防寒用具等の備蓄品</li> <li>・3日分の服薬備蓄（必要な利用者）</li> <li>・事業継続計画（BCP）の整備</li> <li>・災害時備蓄品を活用したフードドライブへの協力</li> </ul>
⑧	暮らしの相談事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奇数月最終水曜日15時～17時</li> </ul>
⑨	空調設備改修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所沢市公共建築物修繕計画に基づき改修工事を実施</li> </ul>

#### 4. 生活介護事業「所沢市立プロペラ」【予算額：178,045千円】

##### 【事業方針】

重度の知的障がいや行動障がいのある利用者及び医療的ケアを必要とする重症心身障がいのある利用者（定員40名）に対して、一人ひとりのニーズを考慮した個別支援計画に基づき、日中活動をとおして丁寧に意思決定支援を進めていきます。障がい者相談支援事業所等、関係機関との連携のもと在宅での生活が豊かに継続できるように対応をしていきます。また、地域の活動に参加し必要な福祉資源となることを目指します。

##### (1) 活動内容

##### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	日常生活上の支援	・利用者の状況に応じた食事、排泄、入浴等の支援
②	創作的活動、生産活動、その他の日中活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康活動（理学療法、ウォーキング、スポーツレク） 理学療法士を常勤配置</li> <li>・文化活動（音楽、車いすダンス、表現活動、フラワーアレンジメント）</li> <li>・社会参加活動（柳瀬地区文化祭、やなせ福祉まつりへの参加等地域資源の活用、災害時宿泊訓練に関する各関連機関との連携）</li> <li>・作業活動（紙漉き、アルミ缶リサイクル、ビーズアクセサリー、分別作業、手織り、陶芸、農園作業）</li> <li>・自治活動（利用者ミーティング、グループ活動）</li> <li>・サークル活動（カラオケ、ボウリング、喫茶、買い物、昼食を含めた外出、季節のモノづくり等）</li> <li>・地域活動（近隣清掃、フラワーアレンジメントお届け活動、アルミ缶回収、出前講座）</li> <li>・プロペラ祭り（地域交流 年1回）</li> </ul>
③	健康管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託医による健康相談（月1回）</li> <li>・健康診断（年1回）</li> <li>・歯科検診（年1回）、</li> <li>・歯科衛生士による歯磨き指導（年1回）</li> <li>・各種感染症対策</li> </ul>
④	医療的ケア	・嘱託医及び主治医の指示の下、看護師及び研修を受けた支援員が実施
⑤	送迎	・リフトカー5台による11コースの送迎を実施

##### (2) その他

	項目	内容
①	実習・研修の受入れ	・特別支援学校等の生徒、各相談支援事業所からの紹介、

		大学生の介護体験実習・保育実習、教職員・市役所職員等の研修、市民後見人養成講座インターンシップ、高校生のリカバリープログラム実習を受入れ
②	ボランティアの受入れ	・小・中・高校生の夏休みボランティア体験、定期ボランティア、行事ボランティアを受入れ
③	教育活動への参画	・車いす体験授業やふくし授業の講師 ・中学生の職場体験
④	広報・啓発活動	・柳瀬地区防災訓練、手しごとの会、地区懇談会、市民フェスティバル、所沢市社会福祉大会の参加 ・広報誌プロメールを発行（年3回） ・ホームページによる情報発信
⑤	地域活動への協力	・出前講座（手話ソング、車いす講座への協力） ・地域行事への参加（柳瀬文化祭・やなせ福祉まつり・フラワーアレンジメントお届け） ・資源回収活動 ・近隣清掃活動 ・災害備蓄品を活用したフードドライブへの協力
⑥	防災対策	・避難訓練の実施（年2回） ・災害時宿泊訓練（コロナウイルスの感染状況によっては宿泊を伴わない日中の訓練に変更もあり） ・3日分の食糧と水分、防寒用具等の備蓄 ・3日分の服薬備蓄（必要な利用者） ・事業継続計画（BCP）に伴う災害時緊急対応連絡票の作成
⑦	車いす貸出事業の実施	・開所日は随時受付
⑧	暮らしの相談事業の実施	・毎月第4火曜日15時～17時
⑨	空調設備改修	・所沢市公共建築物修繕計画に基づき改修工事を実施

## V 所沢市委託事業

■主な財源：市受託金、介護保険事業収入、障害福祉サービス等事業収入、自主財源

### 1. 所沢地域包括支援センター事業 【予算額：48,653千円】

事業所名：所沢地域包括支援センター

所在地：所沢市御幸町 1-16-207（所沢スカイライズタワー）

#### 【事業方針】

高齢者が住み慣れた自宅や地域の中で安心して暮らし続けられるよう、「自助、互助、共助、公助」の仕組みに基づいて効果的に提供される『地域包括ケアシステム』の構築を推進します。

#### (1) 地域支援事業（地域福祉推進課）

#### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主治医、ケアマネジャー及びその他の社会資源と協働して支援</li> <li>・成年後見制度や虐待の発見、解決等、権利擁護に関する支援を関係機関と協力して実施</li> <li>・ケアマネジャーからの相談を受け、必要な助言、支援</li> </ul>
②	介護予防事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所型介護予防事業、介護予防地域ケア活動支援事業、憩の家等で実施する健康相談に医療職が協力、介護予防普及啓発事業介護予防講演会を実施</li> </ul>
③	介護予防地域ケア活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア会議、地域ケア個別会議、医療・介護連携会議、所沢地区介護保険サービス事業所情報交換会、所沢市高齢者見守りネットワーク事業（トコロみまもりネット）連絡会を開催</li> </ul>
④	家族介護支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅介護者の集い等、寝たきりや認知症高齢者等を在宅で介護する家族への支援</li> </ul>
⑤	訪問型介護予防事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市から提供される認知症アンケート等の結果、また地域のグループ等からの情報等により、要介護状態になる恐れが高い高齢者を訪問し、介護予防事業対象者を把握し、介護予防の啓発</li> </ul>
⑥	介護予防ケアマネジメント事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防ケアプランを必要に応じて作成し、地域支援事業における介護予防事業等が包括的かつ効率的に実施されるよう、必要な支援を実施</li> </ul>
⑦	第2層生活支援コーディネーター事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1層生活支援コーディネーターや関連団体と連携を図り、地域に不足するサービスの創出等の資源開発、関係者間のネットワーク構築、地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング等のコーディネー</li> </ul>

		ト機能を担当 ・生活支援サービスやサロン等の地域資源の把握や、地域ケア会議の運営等への主体的に関わり協議体について周知し、地域ケア運営会議その他必要な会議等に出席し、情報交換を実施
--	--	-----------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 指定介護予防支援（地域福祉推進課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	指定介護予防支援	・「要支援1・2」の利用者の依頼を受けて、利用者に対し介護保険法令の趣旨に従って、利用者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう介護予防サービス計画を作成し、サービス提供事業者との連絡調整等を実施

**2. 就労支援事業（ところざわ就労支援センター） 【予算額：32,511千円】**

【事業方針】

障がいのある方（難病含む）の一般就労を支援しながら社会参加と自立の促進を図るとともに、障がいのある方を雇用する企業に対しても雇用に関わる支援を行います。また、関係機関（所沢市自立支援協議会・ハローワーク等）と連携し、障がいのある方の就労を総合的に支援するネットワークの強化に努めます。

(1) 障がい者の就労に関する相談及び企業からの障がい者雇用に関する相談への対応（相談支援課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	就労に関する相談	・就労要望のある相談者の対応（登録相談）
②	雇用定着に関する相談	・継続雇用の為の企業訪問、電話相談等
③	障がい者雇用相談	・障がい者雇用の進め方、制度に関すること等

(2) 相談者の登録及び登録した利用者に対する支援（相談支援課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	就労に向けた相談・支援	・就職活動相談、転職相談、退職相談等、障がい者雇用に向けた手帳取得、訓練事業所利用相談等
②	利用者及び家族、関係機関等からの就労等に関する相談への対応	・障がい特性に応じ、ご家族や関係機関との情報の共有、整理、方向性の確認等

③	障がい者の職場適応促進ツール等を活用したアセスメントの実施	・簡易的な作業（幕張ワークサンプル）を通じ、相談者の職業適性や障がい特性を共有
④	職場見学・職場体験実習の実施	・相談者の要望に応じ、職場見学の同行支援 ・職場体験の実施に伴い、企業との連絡調整と実習支援
⑤	履歴書・職務経歴書の作成支援や面接練習・面接同行支援	・履歴書及び職務経歴書の作成支援 ・面接模擬練習による支援 ・当日の面接同行の支援

(3) 企業や関係機関との連絡及び調整（相談支援課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	職場巡回（定着支援）による就労状況の把握と調整	・定期的な職場巡回を行い、課題の抽出、体調管理及び目標設定等のサポート
②	電話等による就労状況の把握と調整	・雇用状況の確認や相談（新規雇用相談含む） ・関係機関との連携サポートの構築確認等
③	企業や支援機関等からの相談受付と支援	・随時相談対応をし、訪問等で支援内容の方向性を定め支援を実施
④	ハローワークとの連携	・登録者の方の雇用定着状況、就職相談、チーム支援
⑤	自立支援協議会の参加	・定例会及びしごと部会の参加

(4) 就労者への支援（相談支援課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	職場定着への相談・支援及び就労状況の把握と調整	・定期的な職場巡回を行い、課題の抽出、体調管理、目標設定等のサポート及び個別面談対応等の実施
②	電話や面談等による就労状況の把握と調整	・雇用状況の確認や相談（転職、退職、訓練相談含む） ・関係機関との連携サポートの構築確認等
③	余暇に関する相談・情報提供	・雇用継続の為に生活リズムの構築に関する相談（関係機関の情報提供等）

### 3. コミュニケーション支援事業（所沢市手話通訳・要約筆記派遣事務所）

【予算額：28,103千円】

【事業方針】

地域生活支援事業の一つとして、聴覚、言語機能、視覚その他の障がいのため意思疎通を図ることに支障がある方への支援として、手話通訳者、要約筆記者の派遣等を行い、聴覚障がい者が安心して暮らせるよう情報保障に努めます。また、手話講習会及び中途失聴者や難聴者のための手話講座、点訳、音訳等の講習会を開催し、障がいの有無にかかわらず



ず、共に支え合い、地域で自立して生活できる「共生社会」の実現をコロナ禍においても最善の策を検討しながら目指します。

(1) 手話通訳者・要約筆記者（手書き・パソコン）の派遣（相談支援課）

【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	利用者の申請に応じた情報保障	・申請に応じて手話通訳者、要約筆記者を派遣
②	登録手話通訳者及び登録要約筆記者を対象とした研修会の実施	・現任者対象に資質の維持・向上を目的に研修会を実施
③	安定した人材確保のための養成講習会の開催	・手話講習会（通訳者養成課程） コロナ禍でも開催できるように、来館による学習の他、オンライン学習や課題学習を導入 ・要約筆記者養成講習会（手書き課程）

(2) 聴覚障がい者の自立・社会参加の促進（相談支援課）

【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	聴覚障がい者の自立、社会参加の促進	・中途失聴者や中途難聴者を対象に、障がいの受容やピアサポートの環境づくり、新たなコミュニケーション手段の確保等をめざした手話講座を実施

(3) 市民への啓発（相談支援課）

【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	多くの理解者・支援者を得るため、市民向けの講習会の実施	・手話講習会（入門課程、基礎課程、上級課程） コロナ禍でも開催できるようにオンラインによる学習やDVD教材等を導入 ・点訳ボランティア養成講習会（初級） ・音訳ボランティア養成講習会 ・手話啓発講座

(4) 当事者・登録通訳者・関係団体との連携強化（相談支援課）

【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	当事者、登録通訳者、関係団体との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション支援事業連絡会を開催し、事業の進捗状況等の報告や意見交換、情報共有の場を設定（年4回）</li> <li>・登録通訳者と懇談会等を行い、より良い事業に向けた意見交換、情報共有の場を設定</li> </ul>

#### 4. 障害者相談支援事業（ところざわ障がい者相談支援センター）

【予算額：41,540千円】

##### 【事業方針】

障がいのある方や、そのご家族が地域で安心して自立した生活ができる社会を目指して相談支援を行います。

##### （1） 基幹相談センター（相談支援課）

##### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	総合的・専門的な相談支援	・重層的な相談支援体制の整備に向け、生活困窮者自立支援事業や各地区の地域包括支援センターなどとの連携強化を図る。
②	地域移行・地域定着	・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築に向けた協議の場に参画し障害者の地域移行・地域定着を推進していく。
③	地域の相談支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の相談支援専門員の人材育成を目的に相談支援従事者初任者フォローアップ研修のプログラムを作成する。</li> <li>・所沢市内の計画相談支援・障がい児相談支援の質を維持していけるように実態調査を実施。量的評価をしたうえで今後の相談支援体制について協議していく。</li> </ul>
④	権利擁護・虐待防止	・障がい虐待防止者研修を実施し通報義務や支援体制について周知していく。
⑤	自立支援協議会の運営	・新たな任期で各部会を運営していく。これまでの課題と新たな課題を整理しながら解決に向けた協議を進めていく。
⑥	地域生活支援拠点（緊急相談支援事業）	・対応してきた緊急相談支援の事例について半期に1回振り返りの場をつくり支援課題について整理を行う。

##### （2） 指定特定相談支援事業所及び指定障害児相談支援事業所（相談支援課）

##### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	計画相談支援	・サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援が必要な方へ、障がいのある方（児童含む）の自立した生活を支え、課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントにより、きめ細かい支援を実施

## 5. ファミリー・サポート・センター事業 【予算額：13,000千円】

事業所名：所沢市ファミリー・サポート・センター

所在地：所沢市緑町1-6 プラザシティ新所沢けやき通り団地18号棟101号室

### 【事業方針】

小学校卒業までの子育ての援助を受けたい方（利用会員）と子育ての援助を行いたい方（援助会員）の相互援助活動を支援するとともに、活動を通して子育てが安心してできる環境づくりを進めます。

また、子育てニーズの把握や困難ケース（ひとり親、病気、障がい等）への支援、子育て関連情報の収集・発信について、CSWをはじめとした関係機関との連携を図ります。

### (1) 相互援助活動（地域福祉推進課）

#### 【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	会員登録の受付 会員相互のマッチング 関係機関との連携	・利用会員の登録、援助会員養成講習会を開催しての援助会員の登録を実施 ・相互援助活動の調整及びニーズについて、CSWや子ども相談センター、保健師などと連携し、解決に向けた支援を実施

### (2) 研修（地域福祉推進課）

#### 【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	援助会員養成講習会	・援助会員の養成講習会を実施（年3回）
②	援助会員フォローアップ講習会	・援助活動の向上を図るための講習会を実施（年2回）

### (3) 広報（地域福祉推進課）

#### 【事業区分】

自主事業  補助事業  受託事業  その他

	項目	内容
①	「ふぁみさぼ通信」の発行	・年2回発行

②	地域・子育てイベントでの広報活動	・子育てサロン等に出向いての事業説明や出張登録等を実施
---	------------------	-----------------------------

(4) 交流（地域福祉推進課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	会員相互の交流	・全体交流会の開催 ・会員サロンの開催

## 6. 生活困窮者自立相談支援事業（所沢市あったかさサポートセンター）

### 【予算額：58,285千円】

【事業方針】

様々な生活課題を抱え生活困窮となった方へのセーフティネットとして、早期に自立に向けた支援を行います。一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、行政、関係機関や地域住民と連携・協働して解決に向けた支援を行います。

新規事業として、就労準備支援事業及びアウトリーチ支援事業を開始します。就労準備支援事業は、就労に向けた準備が必要な方に対して、一般就労に向けた日常生活自立・社会自立・就労自立のための訓練をしながら、仕事に就き、経済的に自立するための支援を行いません。アウトリーチ支援事業は、ひきこもり等の方の社会参加に向けて、より丁寧な支援を必要としている方や家族に対するサポートを実施し、居場所づくりなど幅広い社会参加を支援します。積極的に情報把握を行い、一人ひとりが抱える課題に寄り添い、自立促進に繋がるように支援します。

(1) 自立相談支援事業（相談支援課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	生活困窮者の自立に向けた相談支援	・生活困窮者の相談に応じ、本人の意思を確認し、適切なアセスメントを行い、支援計画（プラン）を作成 ・プランに基づき、各関係機関や各団体との連携、既存の制度等を活用しながら包括的、継続的に対象者の自立を支援
②	就労に向けた支援	・各関係機関と連携しながら適切なアセスメントを実施し就労に向けた支援を実施 ・無料職業紹介事業の申請・実施
③	ネットワークの構築	・地域での孤立防止、早期発見、自立に向けたつながりをつくるために、関係団体、関係機関とのネットワークを構築、地域の社会資源の活用
④	支援調整会議の開催	・定例の開催（年12回）、適宜開催（随時）

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラン案の適切性の協議</li> <li>・関係機関によるプランの共有</li> <li>・プラン終結時等の評価</li> <li>・社会資源の充足状況の把握</li> <li>・関係機関・関係団体、制度の利用へ繋げる支援を実施</li> </ul>
⑤	関係機関と連携	・市生活福祉課、関係部署や外部機関と連携

(2) 住居確保給付金の利用 (相談支援課)

【事業区分】

自主事業    補助事業    受託事業    その他

	項目	内容
①	就労に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・離職等により経済的に困窮し、住居を喪失した方、喪失のおそれのある方に対して家賃相当分の給付金を支給できるように相談支援</li> <li>・申請書の受付</li> <li>・受給期間中の相談支援</li> <li>・就労機会の確保に向けた支援</li> </ul>
②	関係機関と連携	・市生活福祉課、ハローワークと連携

(3) (新規) 就労準備支援事業 (相談支援課)

【事業区分】

自主事業    補助事業    受託事業    その他

	項目	内容
①	就労に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立に向けた意欲喚起や社会にできるきっかけづくりを行うため、就労に向けた外出を促す支援</li> <li>・就労体験先の受入れ促進や開拓・マッチング</li> <li>・関係機関への同行支援や訪問支援</li> </ul>
②	関係機関と連携	・CSWと連携し、自立相談支援事業・家計改善支援事業と一体的に実施

(4) (新規) アウトリーチ自立相談支援機能強化事業 (相談支援課)

【事業区分】

自主事業    補助事業    受託事業    その他

	項目	内容
①	ニーズ調査	・CSWと協力して、ひきこもり等の調査の実施
②	関係機関への広報・啓発	・関係機関に事業周知及び説明会等の実施
③	アウトリーチ支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもり状態にある方、社会参加に向けてより丁寧な支援を必要とする方、不安定な就労状態の方や長期にわたり無業状態の方等の発見、相談、支援の実施</li> <li>・家族に対する相談や講習会等の開催</li> </ul>

		・関係機関への相談、就労支援、自立に向けた支援の実施
④	社会参加に向けた支援	・居場所づくりや就労に限らない場の確保
⑤	関係機関と連携	・CSWと連携し、自立相談支援事業・就労準備支援事業と一体的に実施

(5) 一時生活支援事業（相談支援課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	衣食住の提供	・住居のない生活困窮者で、所得が一定水準以下の方に対して、一定期間内に限り、宿泊場所の供与、食事の提供と衣類その他の日常生活を営むのに必要な物資を貸与または提供
②	就労に向けた支援	・自立相談支援事業を一体的に実施

(6) 家計改善支援事業（相談支援課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	家計管理の支援	・家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計状況を「見える化」 ・家計再生の計画・家計プランを作成し、相談者の家計管理を支援
②	生活再生に向けた支援	・自立相談支援事業と組み合わせて、滞納の解消、債務整理や貸付のあっせんなど、生活力を高めるための支援を実施 ・再び困窮状態になることの予防

## 7. 生活支援体制整備事業 【予算額：8,103千円】

【事業方針】

介護保険法の地域支援事業に位置付けられており、地域共生社会の実現に向けて住民等による支え合いの地域づくりに取り組むものです。生活支援コーディネーター（以下、SC）は地域住民とともに活動を進めていきます。また、CSWをはじめとした関係機関との連携を図ります。

(1) 生活支援・介護予防に関する地域資源及びニーズの把握（地域福祉推進課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項 目	内 容
①	コーディネート機能	・ 第2層SC（14圏域）や関連団体と連携を図りながら、資源開発、ネットワーク構築、地域のニーズとサービス提供主体とのマッチング
②	地域ケア代表者会議 （第1層協議体）	・ 生活支援体制整備に関して市全体で解決すべき課題や解決策について検討（年2回）
③	地域資源の把握及び活用	・ 生活支援や介護予防サービスの情報について、所沢市地域資源情報サイト「トコまっぷ」の更新 ・ 第2層SCが把握した資源情報のデータベース管理
④	広報誌の発行	・ SC通信、活動報告集を発行 ・ 出前講座や勉強会等において、市民の方にわかりやすく事業を周知
⑤	第2層SCとの連携及び 情報共有	・ 第2層SC連絡会を開催し情報共有（年6回）

## 8. 認知症サポーター養成事業 【予算額：1,451千円】

### 【事業方針】

認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を地域で見守り、支える「認知症サポーター」を養成します。認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らしていける地域をめざし、地域やグループ、学校・企業等に養成講座の受講の働きかけを行います。

### （1） 認知症サポーター養成事業の実施（地域福祉推進課）

### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項 目	内 容
①	キャラバン・メイト調整	・ 各団体から依頼を受け調整
②	常設型講座開催	・ 認知症サポーター養成講座の開催（年4回）
③	キャラバン・メイトのフ ォローアップ	・ キャラバン・メイトの活動意向について調査を実施 （年1回）

## VI 埼玉県社会福祉協議会委託事業

■主な財源： 県社協受託金、自主財源

### 1. 生活福祉資金貸付事業 【予算額：4,428千円】

#### 【事業方針】

資金の貸付を受けようとする低所得世帯、障がい者世帯または高齢者世帯に対して、相談・支援を行い、資金の貸付を受けた人（借受人）に対する支援、償還に関する相談等を行います。実施にあたっては、埼玉県社会福祉協議会や民生委員、生活困窮者自立相談支援事業等の関係機関と連携、連絡、調整等を行い、家計改善支援事業のサポート等を含め、借受人の自立に向けた継続的な支援を行います。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により、生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対して、特例貸付（緊急小口資金及び総合支援資金）の制度の動向に応じて支援や償還等の相談を行います。

#### (1) 貸付内容（相談支援課）

#### 【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	総合支援資金の相談、手続き	・失業者等、生活の立て直しのために自立相談支援機関と連携しながら、生活費等一時的な資金を必要とし、貸付により自立が見込まれる世帯へ貸付の支援
②	福祉資金の相談、手続き	・一時的に生計の維持が困難となった世帯に対して、貸付を実施 ・自立相談支援機関による支援を受けるとともに、貸付後の継続的な支援を実施
③	教育支援資金の相談、手続き	・低所得者世帯に対して、高等学校、高等専門学校、短期大学、大学の就学に必要な経費の貸付の支援
④	不動産担保型生活資金の相談、手続き	・一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望している高齢者世帯、要保護の高齢者世帯に対して、貸付の支援を実施
⑤	緊急小口資金等の特例貸付の相談、手続き	・新型コロナウイルス感染症の発生による休業や失業等により、一時的または継続的に収入減少した世帯に対して、福祉資金（緊急小口資金）及び総合支援資金（生活支援費）貸付の支援を実施

### 2. 日常生活自立支援事業 【予算額：9,565千円】

#### 【事業方針】

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を



行います。

(1) 福祉サービス利用援助（相談支援課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	福祉サービス利用援助	・定期的に訪問し、福祉サービス等の内容や利用の方法についての相談
②	日常生活上の手続き援助	・郵便物の整理やその内容を分かりやすく説明 ・市役所等で行う手続きを援助 ・その他、日常生活に必要な手続きの相談
③	日常的金銭管理	・生活費のお届けや福祉サービス利用料、税金、医療費等の支払い、年金、給与、福祉手当等の受領等の援助
④	書類預かりサービス	・年金証書や預貯金の通帳、保険証書などを本会が契約している金融金庫の貸金庫に保管

(2) その他（相談支援課）

【事業区分】

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	研修の実施	・支援の質を高めるための専門員や生活支援員のスキルアップ研修の実施
②	関係機関との連携	・成年後見事業や生活困窮者自立相談支援事業等関連する事業や関係機関との連携
③	出前講座の実施	・市民や関係機関へ広く事業を周知

## Ⅶ 成年後見事業

■主な財源：市受託金、愛の福祉基金運用、自主財源、後見報酬

### 1. 成年後見事業 【予算額：14,039千円】

#### 【事業方針】

判断能力が不十分な方に対し、所沢社協が法人後見として成年後見人、保佐人または補助人となって、安心して日常生活が送れるように支援します。また、制度に関する相談、講演会を実施し、啓発についても取り組みます。

#### (1) 法人後見業務の実施（相談支援課）

#### 【事業区分】

自主事業    補助事業    受託事業    その他

	項目	内容
①	法人後見業務運営委員会の開催	・法人後見実施に関する審議、助言、協議（年6回）
②	後見活動の実施	・概ね10人程度の受任
③	家庭裁判所への報告・相談	・原則として利用者一人あたり年1回の報告 ・後見実務を行うにあたっての相談等

#### (2) 成年後見推進事業（相談支援課）

#### 【事業区分】

自主事業    補助事業    受託事業    その他

	項目	内容
①	成年後見制度の周知啓発の実施	・制度及び相談に関するリーフレットを作成し、配布 ・成年後見制度の啓発講演会等の実施（年1回） ・出前講座の実施（年6回） ・実務者を対象とした成年後見制度の研修会の実施（年2回）
②	法人後見推進のための法人後見実施団体による意見交換会	・法人後見を実施している市内の団体が、後見業務を行う上での課題の検討、情報共有をすることで円滑に法人後見が行えるよう意見交換会を実施（年1回程度） ・必要に応じた法人後見活動の推進に関する事業
③	親族後見人のための情報交換会	・市内にて親族後見を受任している後見人等、受任を検討中の市民を対象に、留意点の周知や疑問・心配事等の解消をし、安心して後見業務を続けられるよう情報提供や意見交換を行う（年1回程度）
④	成年後見制度の利用に関する相談	・制度の説明、申立支援、適切な後見等受任団体の紹介、後見実務に関する相談等に対応（随時）

⑤	成年後見制度等に関して弁護士による相談の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民、福祉関係者、成年後見人等、法人後見実施団体等が、制度を利用するにあたって専門的な助言を受けたり、実務を行う上での相談に対応（月1回）</li> </ul>
⑥	市民後見人候補者の名簿管理及び支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民後見人候補者養成講座修了者に市民後見人として活動する意思、法人後見支援員として活動する意思、他の市内法人での活動の意思を確認（年1回）</li> <li>・ 市民後見人候補者養成講座修了者の名簿を作成・保管</li> <li>・ 市民後見人候補者養成講座修了者のうち市民後見人として活動を希望する者に対してフォローアップ研修を実施（年4回）</li> </ul>
⑦	市民後見人候補者の法人後見支援員としての活用支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民後見人候補者が実務経験を積むため、法人後見支援員として活動の場を提供</li> <li>・ 必要に応じた市民後見推進に関する事業</li> </ul>
⑧	市民後見人の推薦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法人後見が受任している適切なケースについて、市民後見人候補者への受任推薦を検討する。</li> </ul>

## VIII 福祉の相談窓口

### 1. 福祉の相談窓口の対応

#### 【事業方針】

来館された方や電話等で相談があった方の様々な生活課題についてワンストップで受け止め、地域の支援機関と連携して解決に向けた取り組みを実施します。

また、福祉の相談窓口内で実施している事業以外の相談があった場合についても関係機関へつなぎ、総合的な支援体制を取れるようにしていきます。

自主事業     補助事業     受託事業     その他

	項目	内容
①	福祉の相談窓口	<ul style="list-style-type: none"><li>・「福祉の相談窓口」内で実施している事業 就労支援事業（P 30） コミュニケーション支援事業（P 31） 障害者相談支援事業（P 33） 生活困窮者自立相談支援事業（P 35） 生活福祉資金貸付事業（P 39） 日常生活自立支援事業（P 39） 成年後見事業（P 41）</li><li>・その他の相談については必要に応じて関係機関と連携し対応</li></ul>

## Ⅹ 収益事業

■主な財源：収益事業収入

### 1. 収益事業 【予算額：22,305千円】※1

#### 【事業方針】

本会の実施する地域福祉推進に関する事業の財源として、斎場売店の運営、自動販売機の設置及び市民プール売店の運営をします。また、課題の抽出と改善を行い、収益増について取り組みます。

#### (1) 斎場売店の運営（企画総務課）

#### 【事業区分】

自主事業    補助事業    受託事業    その他

	項目	内容
①	運営方法の見直し	・所沢市と協議し、効率的な職員体制の整備
②	取扱い商品の検討	・利用状況を分析し、効率的な運営を進める。
③	斎場利用状況の分析	・斎場控え室の利用状況を含め、現在の状況にあわせた運営方法を協議

#### (2) 自動販売機の設置（企画総務課）

#### 【事業区分】

自主事業    補助事業    受託事業    その他

	項目	内容
①	自動販売機の適正管理	・設置メーカーと契約を締結し、自動販売機の適正な管理を実施
②	ペットボトル削減の対応	・プラスチックごみ削減に対応し、自動販売機取り扱い商品変更を契約業者と調整 ・商品変更に伴う、収益の変化を把握
③	新たな設置先の開拓	・情報収集

#### (3) 市民プール売店の運営（企画総務課）

#### 【事業区分】

自主事業    補助事業    受託事業    その他

	項目	内容
①	運営方法の見直し	・営業時間及び販売員の配置人数の改善策の協議
②	自動販売機の積極的な設置	・飲料水、アイスの他、食品類を取り扱える自動販売機設置の検討、実施

※1 企画総務課斎場売店職員の人件費含む

社会福祉法人  
所沢市社会福祉協議会

**GO! DASH!**

